

ボランティアの現場で養う公務員視点

「地域発見! 公務員と巡る五感で感じるバスツアー」
を開催

集合写真

中央大学は公務員志望の学生が多いが、その中で「なんとなく」公務員を志望している人はいるのではないだろうか。厳しい試験を突破し、晴れて公務員になったところで、日々地域の課題と向き合い、住民のニーズに応えられる準備はできているのだろうか？

そんな中、ボランティアセンターでは、2015年度に「公務員になりたい人のためのボランティア講座」を実施した。2016年度では、さらにそれをパワーアップさせ、講座を2回実施するのに加え、大学近隣の八王子市と日野市にある地域づくりの先進的な場所を訪問し、地域課題とその解決策を実践されている地域リーダーのお話を聞くという、バスツアーを企画した。

(中大ボランティアコーディネーター
開澤裕美)

参加者の声



倉金沙帆 (法学部3年)

今回、参加した動機は“公務員志望のための”ボランティアという新しい視点のボランティアに興味を持ったこと、さらにツアーを通して行政の仕事を感じたいと思ったことからでした。

ツアーでは5カ所を訪問し、各代表の方々から市民活動と行政の関わりについてのお話を伺いました。

皆さん、共通して「常に多角的な視点を持ち、課題を発見し、答えなき答に行政が市民と同じ目線を取り組むことが重要」と仰っていました。それをNPO法人「やまぼうし」の理事長・伊藤さんは「資格ではなく視角」という言葉で表して下さい、理想の公務員の在り方をこの言葉から学びました。

さらに様々な場所を巡り、自然保全と世代間交流できる場の重要性を考えさせられました。

今回出会った方々は、紆余曲折ある中でも諦めず、前向きにおごらず積極的に課題に向き合っている。私はこの姿勢を習いながら自分の目指す未来の公務員像を改めて考えていきたいと思いました。

日時：5月29日(日)

参加者：中大生22人、中大職員2人、日野市役所職員1人、日野市社会福祉協議会職員1人

行程表：

大学出発(集合08:30)

～ユギ里山地域(八王子市・堀之内周辺での里山)～やまぼうし平山台(日野市・平山台地区にあるコミュニティセンター)～せせらぎ農園(日野市・新井にあるコミュニティガーデン)～落川交流センター(日野市・落川にある地域拠点)～七ツ塚ファーマーズセンター(日野市・新町にある農産物販売拠点)～

大学到着(予定16:00)

★「公務員になりたい人のためのボランティア講座」受講者限定★

地域発見! 公務員と巡る 五感で感じるバスツアー

内容：地域課題解決を市民と共に取り組んでいる、日野市地域協働課の職員と一緒に、大学周辺の日野市・八王子市にある、地域づくりの先進的な場所を訪問し、地域課題とその解決策を実践されている地域リーダーのお話を聞きます。

ゲンバへ行こう!!

日程は2つ。どちらを選ぶ?

5月 or 6月

【日時】5月29日(日)9:00～16:00

【場所】中大出発～ユギ里山ファーム～やまぼうし平山台～せせらぎ農園～落川交流センター～七ツ塚ファーマーズセンター～中大到着

【申込締切】5月20日(金)17時

【日時】6月26日(日)9:00～16:00

【場所】中大出発～ユギ里山ファーム～やまぼうし平山台～せせらぎ農園～落川交流センター～七ツ塚ファーマーズセンター～中大到着

【申込締切】6月17日(金)17時

【費用】200円(昼食代)

【定員20人】※「公務員になりたい人のためのボランティア講座」の受講とセットで申込ください、バスツアーだけの参加は不可です。

※申込は、5月・6月どちらか1つです。

※応募多数の場合は選考し、結果は「公務員のためのボランティア講座」の中で発表します。

【申込方法】専用フォームから申込ください。

https://inquiry.chuo-u.ac.jp/volunteer_public_officer/

【カカオのQRコード】



【主催・問い合わせ】中央大学ボランティアセンター
Tel: 042-674-3487 e-mail: chuo_volunteer@tamajs.chuo-u.ac.jp
多摩キャンパス6号館地下1階 学生課内 開室時間: 平日 9時～17時

参加者の声



前田智輝 (法学部3年)

僕が今回のバスツアーに参加を決めた理由は、以前から公務員志望であり、NPO法人の方々などのお話を通して、行政と市民の関係やそもそもどういった内容の活動が行われているかの具体例を知りたいと

思ったからです。

皆さんのお話はそれぞれ興味深かったのですが、特に印象に残ったことは、NPO法人「めぐみ」の山本さんのお話の中で、学生と協力したファーマーズセンターの概要や、近年特に都市農業が重要視されていること、行政職員になってからの問題意識の持ち方などに関心を持ちました。

今回バスツアーに参加して、市民の方が中心となって各種計画を策定し、行政がこれをサポートするという構図が成り立っており、今後は事業に今まで携わっていないような人もどんどん地域活動に参加できるような社会づくりをしてほしいと改めて実感しました。

公務員が市民と関わる視点などを理解しましたが、それを受けてなんとなく公務員になりたいという意識

ではなく、公務員になってはっきりとこういうことがしたいという気持ちを持ち、地域活動に資することのできる人になろうという思いを固めることができたのではないかと思います。

朝早くから集合し、個性の強い5人の地域リーダーのお話を聞いて回るというハードなスケジュールではあったが、自らキャンパスの外に出て行かないとなかなか出会えない場所であり、人である。

学生の皆さんには、ぜひともそのような機会を作り、自らの人生の糧として成長してってもらいたい。地域の皆さんには、お忙しい中時間を作っていただき、心から御礼を申し上げます。